

## 課 題

令和4年12月に改定した「京都府総合計画」においては、2040年に実現したい姿として、誰もが地域の中でいつでも気軽にスポーツに触れ親しみ、ともに楽しみながら健康に過ごし、スポーツを通じて地域が固い絆で結ばれている社会を掲げている。これを実現するため、京都府では具体方策の一つとして、府立京都スタジアムを様々なスポーツの拠点とし、スポーツの魅力を府民が身近に感じられる環境づくりを進めるとともに、音楽などの文化イベントや地域資源を活用したイベントを実施するほか、イベント・観光情報を発信するなど、周遊・にぎわいづくりを進めることとしている。

また、「京都府総合計画」においては、成人が週1回以上の運動・スポーツを行う割合を令和8年度に70%にする数値目標を掲げているが、京都府教育委員会が令和4年度に実施した「京都府民のスポーツに関する実態調査」によれば、この割合は約57%にとどまっており、気軽に親しむスポーツの更なる普及・定着が求められている。

問1 次に掲げる資料を参考にして、京都府における気軽に親しむスポーツの普及・定着に関する課題と対応策について、400字以内で記述しなさい。

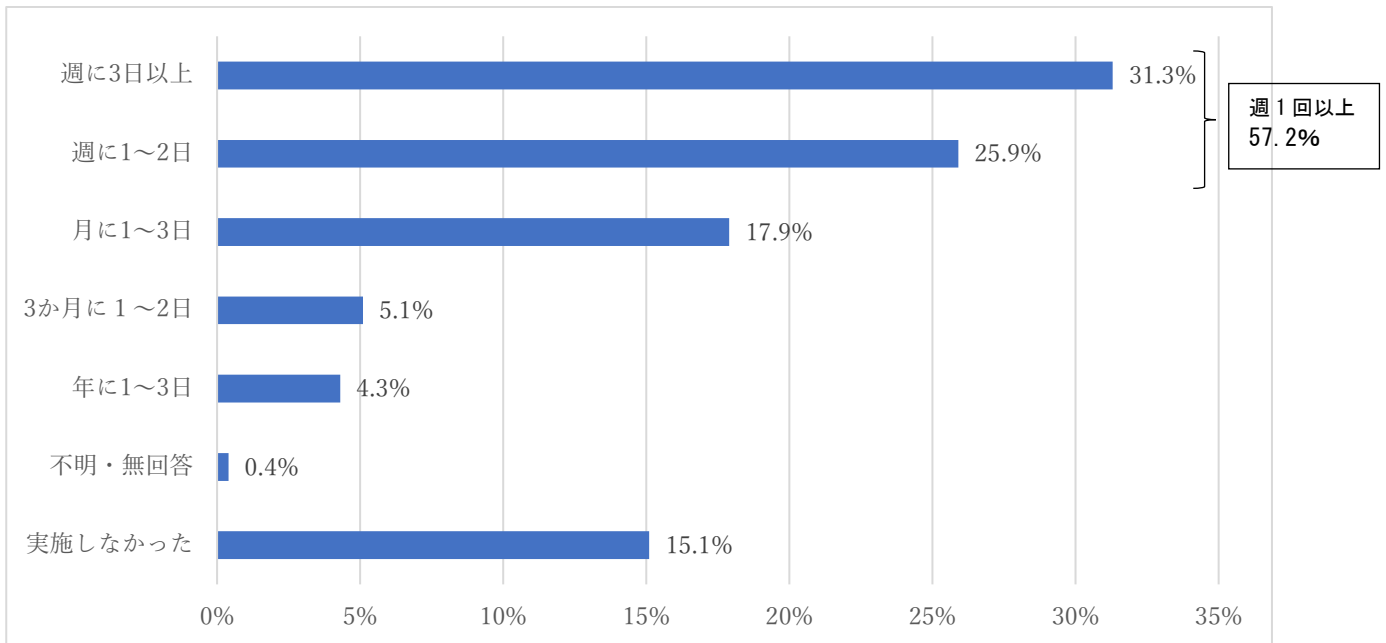
問2 地域におけるスポーツを通じたまちづくりや地域活性化のために、京都府が実施すべきとあなたが考える事業を、その事業を実施する上での課題とその解決策、期待される事業効果とともに、600字以内で記述しなさい。

(注) 書き出しの一字下げや改行によって生じた空白、句読点も字数に含める。

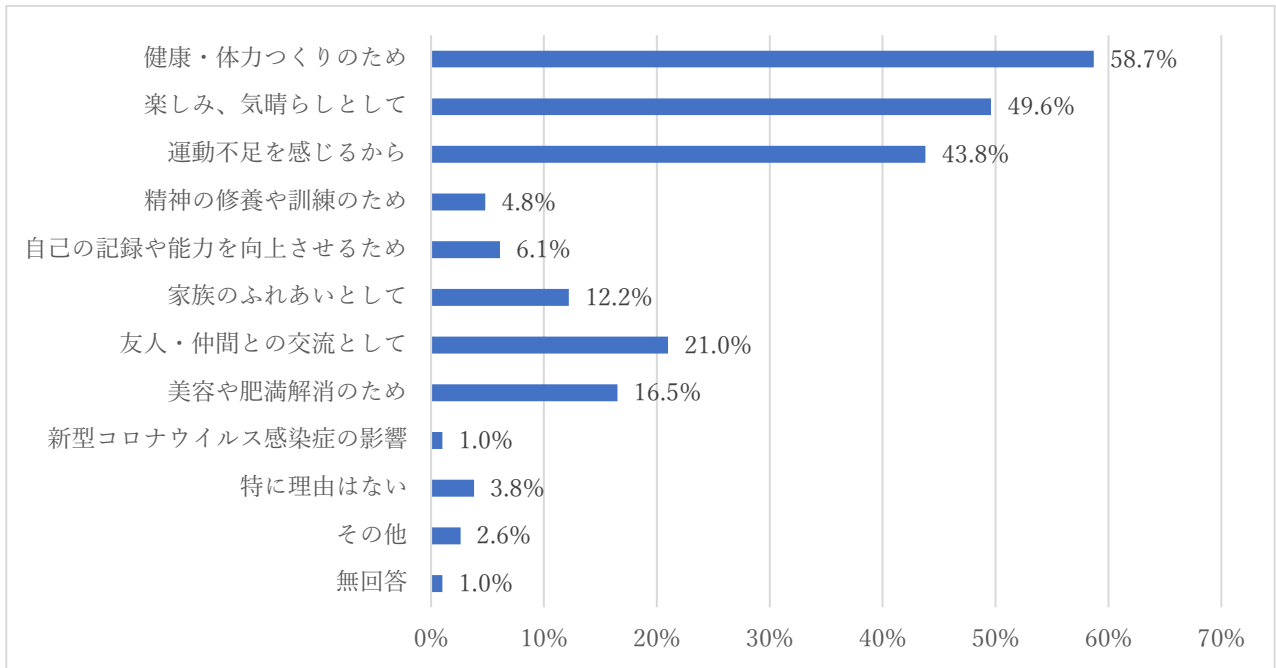
### (資料) 令和4年度京都府民のスポーツに関する実態調査の結果 (抜粋)

調査対象：府内在住の18歳以上の男女・個人

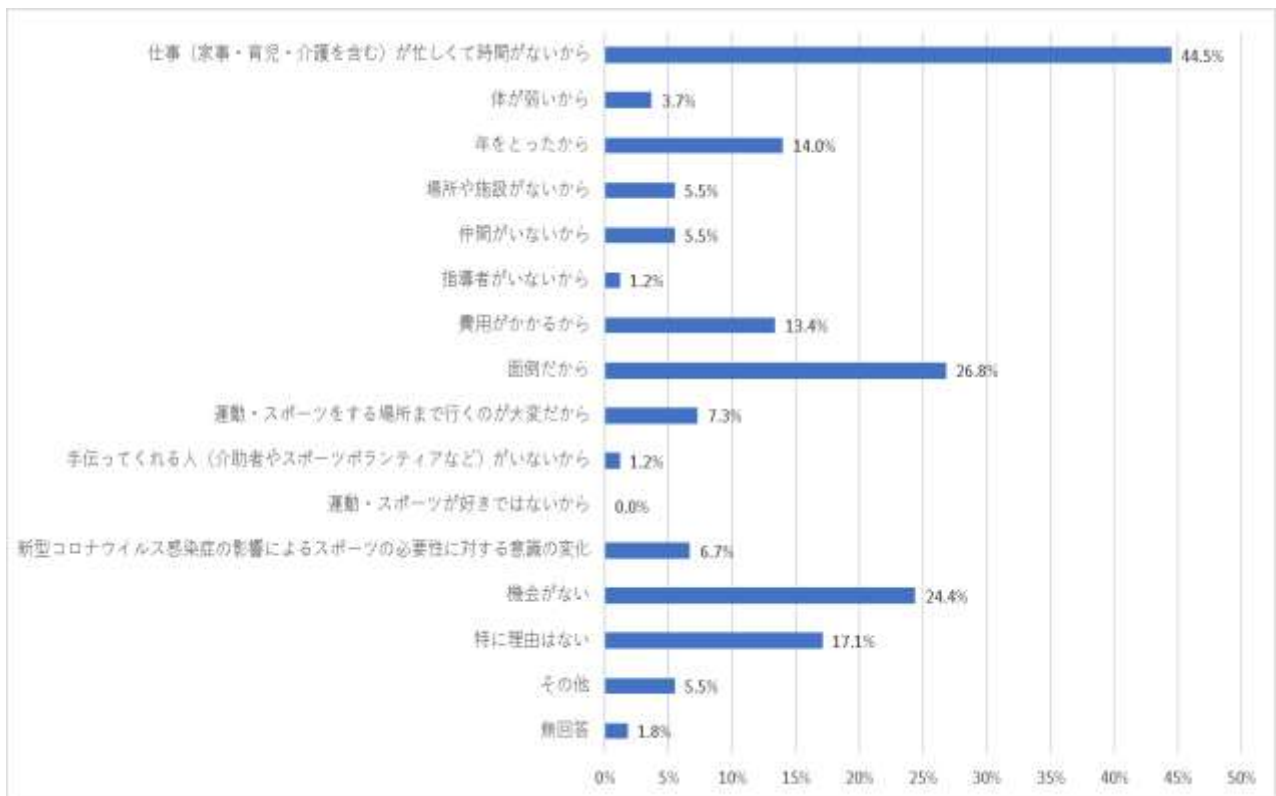
運動・スポーツの実施頻度 [SA] (N=1,087)



### 運動・スポーツをした理由 [MA] (N=923)



### 運動・スポーツをしなかった理由 [MA] (N=164)



グラフは、「令和4年度京都府民のスポーツに関する実態調査」をもとに作成  
 [N: 合計回答数 SA: 単一回答 MA: 複数回答]